年間授業計画 様式例

高等学校 令和7年度（3学年用） 教科 国語 科目 古典探究演習

教 科： 国語　　科 目： 古典探究演習　　単位数： 3 単位

対象学年組：第 3 学年 A 組～ C 組

使用教科書：（ 数研出版『古典探究』 ）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，古典などを通した先人のものの見方，感じ方，考え方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 古典探究演習 の目標： 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、古典作品を読むことで、考える力、共感する力、想像する力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしており、言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	領域 書	領域 読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	物語「源氏物語」 【知識及び技能】 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。［⑵イ］ 【思考力、判断力、表現力等】 作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。［A⑴エ］ 【学びに向かう力、人間性等】 作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深	・指導事項 本文の読解。文法事項の確認。作品に描かれている人間像の把握 ・教材 教科書、体系古典文法、国語便覧、古文単語３３０、プリント ・指導内容 敬語を中心とした文法事項の把握と、学び合いによる内容理解。			○	・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。［⑵イ］ ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。［A⑴イ］ ・積極的に登場人物の行動や心情をとらえて内容を整理し、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	○	○	○	15
	史伝/伯夷・叔斉 【知識及び技能】 文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。［⑵イ］ 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。［A⑴イ］ 【学びに向かう力、人間性等】 末尾の「天道是邪非邪」という表現にこめられた司馬遷の思いについて進んで考察しようとしている。	・指導事項 本文の読解。文法事項の確認。作品に描かれている人間像の把握。 ・教材 教科書、体系漢文、国語便覧、プリント ・指導内容 文法事項の理解と内容の理解。			○		○	○	○	6
	定期考査						○	○		1
	評論/もののあはれを知る（石上私淑言） 【知識及び技能】 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。［⑵イ］ 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く本文の内容を読み解き、学習課題に沿って筆者の主張を説明しようとしている。 【知識及び技能】	・指導事項 本文の読解。文法事項の確認。作品に描かれている人間像の把握 ・教材 教科書、体系古典文法、国語便覧、古文単語３３０、プリント ・指導内容 敬語を中心とした文法事項の把握と、学び合いによる内容理解。				・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。［⑵イ］ ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。［A⑴イ］ ・粘り強く本文の内容を読み解き、学習課題に沿って筆者の主張を説明しようとしている。	○	○	○	12
	史伝/廉頗・藺相如 【知識及び技能】 文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。［⑵イ］ 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。［A⑴イ］ 【学びに向かう力、人間性等】 秦王が荊軻の最初の一撃を免れた後、依然として危険な状態におかれた理由について進んで考察し、学習課題に沿って本文を解釈しようとし	・指導事項 本文の読解。文法事項の確認。作品に描かれている人間像の把握。 ・教材 教科書、体系漢文、国語便覧、プリント ・指導内容 文法事項の理解と内容の理解。				・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。［⑵イ］ ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。［A⑴イ］ ・粘り強く本文の内容を読み解き、学習課題に沿って筆者の主張を説明しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査						○	○		1
	問題演習 【知識及び技能】 文法的な知識を身に付け、理解を深めている。［⑵イ］ 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。［A⑴イ］ 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く読解問題に取り組もうとしている。	・指導事項 本文の読解。文法事項の確認。作品に描かれている人間像の把握。 ・教材 教科書、問題集、体系古典文法、体系漢文、国語便覧、プリント ・指導内容 文法事項の理解と内容の理解。			○	・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。［⑵イ］ ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。［A⑴イ］ ・粘り強く本文の内容を読み解き、学習課題に沿って筆者の主張を説明しようとしている。		1		1
	定期考査									
2学期	問題演習 【知識及び技能】 文法的な知識を身に付け、理解を深めている。［⑵イ］ 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。［A⑴イ］ 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く読解問題に取り組もうとしている。	・指導事項 本文の読解。文法事項の確認。作品に描かれている人間像の把握。 ・教材 教科書、問題集、体系古典文法、体系漢文、国語便覧、プリント ・指導内容 文法事項の理解と内容の理解。			○	・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。［⑵イ］ ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。［A⑴イ］ ・粘り強く本文の内容を読み解き、学習課題に沿って筆者の主張を説明しようとしている。				29
	定期考査									合計 75